



NPO法人ネット八代

新幹線駅、「道守花壇」でお迎え

平成23年3月12日、九州新幹線が全線開通するのに向けて、道守くまもと会議では、「はないっぱいでおもてなし」活動を展開しました。これは、国道沿いに展開するみちもり花壇で熊本県民の「おもてなしの心」を表そうというもの。また、熊本県で新幹線駅がある地域では、新幹線駅に「みちもりの花壇」を設置。新幹線にのって熊本を訪れる人々を可憐で美しい草花でお迎えします。

また、みちもり花壇を中心に、周辺も清掃美化を行い、町を美しくする運動も展開しています。新幹線全線開通で交流人口が増えると期待して、県民上げておむかえ、おもてなしプロジェクトが進行中です。

写真は、NPO法人ネット八代が九州新幹線「新八代駅」に設置した、おもてなし花壇です。

(岡田敏代)

